

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 第 4 回 定 例 会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	町 俊 策	1 水質の維持管理対策について	<p>(1) ため池の農業用水が悪臭を放つため、野菜・花き等の栽培には全く利用できないとの苦情やさとうきびにも安心して利用できないとの風評を聞くが、町長はこの対策をどう考えているか。</p> <p>(2) 高知大学による島周辺の海水汚染度調査で良い結果が出ていないことや、海藻類・藻場が消滅し、さんごの死滅等が懸念されている原因は、生活雑排水、農地の表土及び家畜の糞尿等の流出など判然としているが、町長はこうした現状をどのように認識し、その対策をどう講じていく考えであるか。</p> <p>(3) 水は全ての生命の根源となるものであることから、水質及び水量の維持確保は本町の最優先課題であるが、農地・水環境保全対策事業に取り組んでいる自治公民館長、役場の担当者及びため池の水利組合長を先進地に派遣し研修させる考えはないか。</p>	町 長 町 長 町 長
		2 観光振興対策について	<p>(1) 先般、町発行の週報で体験型民泊の受入れ募集を行っていたが、どのような必要性から募集しているか。また、応募できる施設の基準はどうなっているか。</p> <p>(2) 先般の台風で多くの観光施設が被害を受けたが、現在、その復興状況をどのように認識し、宿泊施設のランク別の宿泊人数をどのように把握し、その施設が何をセールスポイントにしているかなど、対外的な広報をどう行っているか。</p> <p>(3) グリーンツーリズム及びブルーシートツーリズムについては、商品構成等を含めた対策をどう考えているか。</p> <p>(4) 全国展開している商社等と提携した集客対策を講じているが、その商社等はどこか。また、提携の範囲は特定の地域か全国かなど、現在どのような状況にあるか。</p>	町 長 町 長 町 長 町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 第 4 回 定 例 会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2	高 田 豊 繁	1 安心・安全なまちづくりについて	<p>(1) 災害発生時の避難施設には、生活用水及び電源設備の安定確保はもとより、温水シャワーやバリアフリー型のトイレが設置されている必要があると痛感されるが、今後の対策をどう考えているか。</p> <p>(2) 障害者の中には、避難先での多人数による共同生活にはなじめないケースもあると思うが、その対策をどう考えているか。</p> <p>(3) 平成 2 5 年度の予算編成に当たっては、災害対策関連の予算を最大限考慮すべきであると痛感されるが、どう考えているか。</p>	町 長 町 長 町 長
		2 台風被害に伴うさとうきびの新植対策について	(1) 今般の大型台風の被害により、さとうきびの苗穂を島内で確保することは難しいと思われるが、新植春植のための対策をどう講じていく考えであるか。	町 長
3	麓 才 良	1 清掃センターの建設について	<p>清掃センターは建設後 3 0 年近く経過しているため、老朽化が激しく、職員が町の財政負担を心配しながら、工夫し体を張って維持管理している現状にあり、その建て替えは差し迫った課題となっている。</p> <p>(1) ごみを分別収集してその資源化を図ることが施設の維持管理上は大変有効であると認識しているが、不法投棄対策も含め分別収集の方策をどう考えているか。</p> <p>(2) 新たな施設については集中型とするか分散型とするかなど、施設の概要を検討する必要があると思うが、どう考えているか。</p> <p>(3) 建設用地についても町民と共に検討し合意形成を図る必要がある。その際、ごみの分別収集による資源化と施設の概要は大きな意味合いを持つので、早めに検討を始めるためには、プロジェクトチーム等の設置が必要であると考えるが、どう推進する方針であるか。</p>	町 長 町 長 町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 第 4 回 定 例 会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	麓 才 良	2 ガレキの山を宝の山に	(1) 台風災害で集積された木材等の処理を通し、資源として活用する方策を検討できないか。 (2) 小中高生をはじめ、町民から「ガレキの山を宝の山に」するアイデアを公募して、みんなで共に考えることはできないか。	町 長 町 長
		1 雇用対策について	(1) 人口の減少に伴い、今後、定住人口を確保するためには、企業誘致等による雇用の場の創出が必要であると痛感されるが、町長はどう考えているか。 (2) 町臨時職員の雇用等に関する規程で定めている賃金については、職務の内容、危険度・難易度等に加えて、勤務現場の実情も十分見極めた上で、これらが適切に反映された額となるよう見直しが必要であると思われるが、どう考えているか。	町 長 町 長
4	林 敏 治	2 まちづくり推進対策について	(1) 近年、ボランティア・NPO団体等による福祉活動やまちづくり活動が活発化しているが、まちづくりを推進する上でこうした現状をどのように認識し、その支援策をどう講じていく考えであるか。	町 長
		1 危機管理対策について	(1) 台風はもとより、火災、地震及び津波等の予測不能な災害が発生した際の防災・対応マニュアルは、各部署に整備されているか。 (2) 災害に強い安心・安全なコンクリート造り住宅の建設を促進するため、「与論町安心・安全な住宅建設促進条例」の制定を検討する考えはないか。	町 長 町 長
5	喜 山 康 三	2 健全な財政運営について	(1) 沖永良部・与論地区広域事務組合の本署である消防本部には、高規格救急車の導入や消防救急無線のデジタル化についての検討委員会が設置されているが、本町の執行部からも担当者が参加しているか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 第 4 回 定 例 会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5	喜 山 康 三	2 健全な財政運営について	(2) 平成 2 3 年度の決算額と比較すると、園児数が最も少ない那間こども園が、運営費では町立のこども園の中で最も多くなっているのはどのような理由からか。	町 長
		3 職員の健康保持対策について	(1) 職員は仕事柄パソコンのディスプレイ（モニター）を見る時間が相当長いと思われるが、目の健康を保つための対策をどう講じているか。 (2) 職員の精神衛生の管理については、どのような対策を講じているか。	町 長 町 長